科目ナンバリング	U-LAS70 10001 SJ50							
授業科目名<英訳>	ILASセミナー：フィールド実習“森は海の恋人” ILAS Seminar :The Sea is longing for the forest			担当者所属職名・氏名	フィールド科学教育研究センター 准教授 下村 通誉 フィールド科学教育研究センター 准教授 中野 智之 フィールド科学教育研究センター 助教 後藤 龍太郎 フィールド科学教育研究センター 助教 山守 瑠奈			
群	少人数群	単位数	2単位	時間数	30時間	授業形態	ゼミナール（対面授業科目）	
開講年度・開講期	2024・前期集中	受講定員(1回生定員)	6 (6) 人	配当学年	主として1回生	対象学生	全学向	
曜時限	集中	教室	未定			使用言語	日本語	
キーワード	森里海連環学 / 東日本大震災 / 漁業 / 植樹 / 生物多様性							

[授業の概要・目的]

日本の国土を代表する豊かな森と多様性に富んだ海は、川で不可分につながり、「森が海を育み、海も森を育む」関係にあるといわれています。しかし人類の経済効率最優先のふるまいによってこの連環は著しい影響を受け、森の破壊が海を著しく汚染しています。また東日本大震災は東北地方に大きなダメージを与え、人間社会のみならずその地方の自然にも大きな影響を与えました。このILASセミナーでは、東北地方の気仙沼を訪れ、近年大きく世論を動かしつつある「森は海の恋人」運動の故郷を訪ねて、自然再生の意義や人と自然との共存のあり方を学びます。そして豊穣な沿岸海域とそれに隣接する陸域の生態系を観察し、復興しつつある自然と社会について学びます。

[到達目標]

自然と人間の共存のあり方を学ぶことができる。東日本大震災からの復興のようすを見学することができる。　植樹を通じて森林の生物多様性を回復させる様子を見ることができる。理系、文系という概念を超えた地に足のついた活動というのは、どのようなものかを学ぶことができる。

[授業計画と内容]

宮城県気仙沼市唐桑町にある水山養殖場をベースに、“森は海の恋人”運動の創始者である畠山重篤氏（カキ養殖業者、京都大学社会連携教授、NPO法人「森は海の恋人」代表・理事長）と畠山信氏（同法人副理事）の協力を得て、森と川と海とのつながりを、沿岸域や汽水域に生息する海洋生物の調査や、養殖業の様子、森林の観察などのフィールド実習を通して学びます。

また東日本大震災からの復興の様子を見学します。

現地での宿泊費、食費、レンタカー代等は受講生の負担です。そのほかに集合場所（東北新幹線「一ノ関」駅を予定）までの交通費も必要です。
実習は8月下旬に3泊4日で実施の予定です。ガイダンスを6月中に行います。日時・場所は、後日掲示します。

[履修要件]

義務ではありませんが、以下に示す畠山重篤氏（京都大学フィールド科学教育センター社会連携教授）の著作をいくつか読んでおくことことが望ましいです。

[成績評価の方法・観点]

実習終了後に提出するレポートの内容により評価します。ただし実習の実施時期が8月下旬なので、成績の報告は9月中旬以降になります。

ILASセミナー：フィールド実習“森は海の恋人”(2)へ続く↓↓↓

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）

畠山重篤 『森は海の恋人 (文春文庫)』（文藝春秋）ISBN:9784167717049
畠山重篤 『リアスの海辺から―森は海の恋人 (文春文庫) 』（文藝春秋）ISBN:9784167656331
畠山重篤 『漁師さんの森づくり -森は海の恋人-』（講談社）ISBN:9784062104111
畠山重篤 『鉄で海がよみがえる (文春文庫)』（文藝春秋）ISBN:9784167838249
畠山重篤 『牡蠣とトランク』（ワック）ISBN:9784898314333
畠山重篤 『日本<汽水>紀行―「森は海の恋人」の世界を尋ねて』（文藝春秋）ISBN:9784163652801
畠山重篤 『牡蠣礼讃 (文春新書)』（文藝春秋 ）ISBN:9784166605422
畠山重篤 『森・川・海　つながるいのち (守ってのこそう！　いのちつながる日本の自然) 』（童心社）ISBN:9784494008315
畠山重篤 『カキじいさんとしげぼう』（講談社）ISBN:9784062129893
京都大学総合博物館・フィールド研 『森と里と海のつながり　京大フィールド研の挑戦』（株式会社 えい出版社）ISBN:4-7779-0142-4

（関連ＵＲＬ）

http://setoblo.blogspot.jp/2015/08/1.html(2015年度のこのILASセミナーのようす(これを起点に「その4」までであります))
http://www.mori-umi.org/(NPO法人「森は海の恋人」ホームページ)
http://moriumiblog.naturum.ne.jp/(ブログ：同法人事務局)
https://www.facebook.com/makoto.hatakeyama3(フェイスブック：同法人畠山信副理事)
http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kaigai/120209.html(国連フォレストヒーロー　プレスリリース)
http://www.fserc.kais.kyoto-u.ac.jp/(京都大学フィールド科学教育研究センター)
http://www.seto.kyoto-u.ac.jp/smbl/index.html(京都大学瀬戸臨海実験所)

[授業外学修（予習・復習）等]

畠山重篤氏の著作を読んでおくことが望ましい。またここに示すNPO法人「森は海の恋人」のホームページなどを見て、どのような活動が実際に行われているかを見ておくことが望ましい。

[その他（オフィスアワー等）]

現地（気仙沼）でのフィールド実習となります。実施時期は受講生と相談の上で決定します。フィールドに出ますので、学生教育研究災害傷害保険等の傷害保険への加入が必須です。他の受講生に迷惑をかけるので、履修登録後はキャンセルをしないように。
ここに掲げた参考書に概要が出ています。
文系学生も歓迎します。

畠山 重篤（1943年-）：養殖漁業家、エッセイスト、京都大学フィールド科学教育センター社会連携教授。
カキやホタテの養殖に従事する。漁業において上流山間部の森林が果たす役割の大きさに着目し、家業のかたわら、気仙沼湾に注ぐ大川上流の室根山（現在は矢越山）への植樹運動を続ける。その活動は歌人・熊谷龍子の短歌の一節から「森は海の恋人運動」と名付けられ、小中学校の教科書にも掲載されている。
2001年　第48回産経児童出版文化賞JR賞『漁師さんの森づくり』
2001年　第50回小学館児童出版文化賞受賞『漁師さんの森づくり』

ILASセミナー ：フィールド実習“森は海の恋人”(3)へ続く↓↓↓

2003年　第52回日本エッセイスト・クラブ賞受賞『日本<汽水>紀行』
2012年　国連森林フォーラム（United Nations Forum on Forests）のフォレスト・ヒーローズ（森の英雄）受賞
2012年　第46回吉川英治文化賞受賞。
2012年　第59回産経児童出版文化賞産経新聞社賞受賞『鉄は魔法つかい』。
2015年　第6回KYOTO地球環境の殿堂入り
2015年　第25回みどりの文化賞

畠山重篤氏主催「森は海の恋人運動」に対して
1994年　朝日森林文化賞
1999年　環境庁長官表彰「みどりの日：自然環境功労者」
2000年　環境水俣賞
2003年　内閣総理大臣表彰「緑化推進運動功労者」
2011年　第33回サントリー地域文化賞